

「献血で生きるをつなぐ」について

76期生の岩谷悠生くんが、在学中の令和5年10月22日に亡くなりました。

岩谷くんは学校が大好きで、友人らと過ごす学校生活が大好きでした。

献血について、岩谷くんは中学校のときに手術で輸血をして、本当に助けられた、高校生に献血について広く知ってほしいとご家族からお話がありました。

そこで大湊高校では毎年献血に力を入れ、岩谷くんの想いやご家族の想いを大切にしていきたいと思えます。



岩谷悠生君プロフィール

平成17年9月21日生まれ

大湊高校 76期生

在学中は脳腫瘍と闘いながらも、学習活動や

課外活動に積極的に取り組みました。特に令和

4年度の全国産業教育フェア青森大会では、ジオパークと下北の歴史をめぐるツアープログラムを中継で会場に伝えました。

令和5年10月22日永眠。

1 実施内容

献血の実施に伴い、各クラスで岩谷くんのことについてお話しし、献血希望者を募り、献血を実施する。実施状況や実施の様子について、ほけんだよりや学校HPにてお知らせしていく。

2 令和6年度献血日実施日

- ① 令和6年6月27日(木)
- ② 令和6年11月8日(金)
- ③ 令和7年2月17日(月)

3 これまでの献血者(毎年付け足していけたらと思います)

- ① 令和5年度 2月8日、3月18日実施 献血者数 400ml 31名 200ml 39名

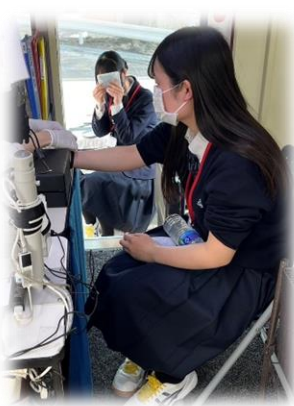
献血の様子 3月18日実施



受付人数	42名
採血人数	36名
400ml	11名
200ml	25名







初めての献血に緊張する生徒、チクツとしたけど大丈夫！
とにこにこの生徒さままでした。当日の体調や「血管が見え
なかった」などで採血できない生徒もいましたが、「またやっ
てみる」と、前向きでした。校内での献血の経験があれば、今
後も継続して献血するという事につながると思います。献血
後はみんないい顔をして授業に向かっていました。今年献血し
た生徒もしていない生徒も、次年度もチャンスはたくさんある
ので、みんなで献血してみましよう！

ご協力いただきありがとうございました。

